



山田風太郎さんゆかりの地・高光寺を見学する参加者

関宮出身で数多くの作品を世に送り出した作家・故山田風太郎氏を顕彰することを目的としたイベント、第2回風太郎祭が3月13日に催されました。

約50人の参加者は、山田風太郎氏先祖ゆかりの地・出石町を訪れ、同氏の祖父のいとこにあたる初代東大総長・加藤弘之氏の生家や高光寺などを見学。午後からは、作家の関川夏央氏と森まゆみ氏の講演会が関宮公民館ノビアホールで行われました。

関川・森両氏は、山田風太郎氏の作品紹介や同氏の人柄、生き方などを語り、来場者は興味深い内容に耳を傾けていました。

偉人ゆかりの地を訪ねて 第2回山田風太郎祭を開催



雪をも解かす盛り上がり

八チ高原スキー場で伝統の鉢伏雪まつり

30年以上続く伝統のイベント「2005鉢伏雪まつり」が、3月5日から3日間にわたり八チ高原スキー場で行われました。

鉢伏雪まつりは、5日に行われた2006年トリノ冬季五輪で正式種目に採用されるスノーボードクロスで開幕。参加者らは全長800メートルのコースを滑り順位を競いました。翌6日にはスノーボードハーフパイプやチューブソリ大会、約30メートル先に置かれた旗を奪いあう雪上フラッグ大会など趣向を凝らしたイベントが催されました。

最終日には、市内の小中学生らも参加したスキージャイアントスラローム大会が行われ、大いに盛り上がったイベントの幕を閉じました。



優勝めざして旗を奪い合う参加者ら（雪上フラッグ大会）

文化と人の交流を図る 市文化交流作品展を開催

芸術作品等を通じた市民と文化の交流を促進することを目的に、養父市文化交流作品展（養父市文化協会等主催）が、3月18日から3日間にわたってやぶ生涯学習センターで開かれました。

会場には、書道や絵画、工芸作品、写真など188点の作品を展示。作品は部門ごとに分けて展示され、プロの作家の作品と市民のみなさんの作品と一緒に並べられ、文化交流が図られました。

期間中、多くの市民の方が展示会場を訪れ展示された力作を鑑賞。地域で培われた文化の素晴らしさを感じていました。



展示された作品を鑑賞する来場者